

大黒ふ頭 C3 ターミナルが自動車ターミナルとして リニューアルし、8月4日に第一船が入港しました

横浜港では、昨年夏以降、横浜港における大黒ふ頭の自動車取扱機能強化の方針に基づき、大黒ふ頭 C3 ターミナルの再整備を進めてきました。

このたび、日本郵船株式会社の運営により、8月1日より自動車ターミナルとしての利用を開始し、その第一船となる「SHOHJIN」が8月4日に入港しました。

完成車や建設機械等の輸出・輸入における荷役作業や蔵置、およびトランシップなど多様なニーズに対応した運営の実現により、横浜港の自動車取扱機能の更なる強化並びに取扱台数の増加が期待されます。

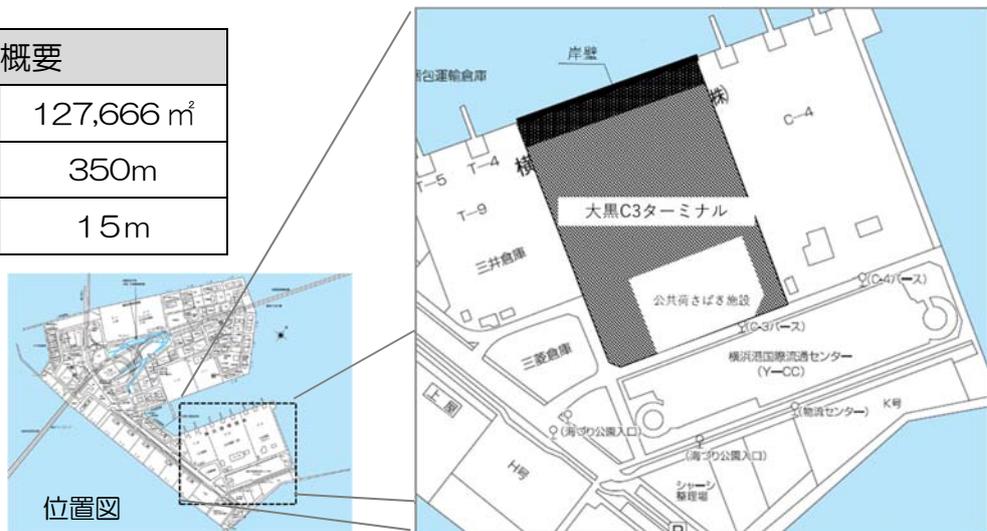
横浜港では、今後も引き続き、取扱貨物量の増加に向けた取組みを推進していきます。

1 第一船入港の様子



2 ターミナルの概要

施設概要	
ターミナル面積	127,666 m ²
バース延長	350m
水深	15m



お問合せ先

横浜市港湾局物流運営課担当課長	梶山 誠人	Tel 045-671-2919
横浜川崎国際港湾株式会社運営部長	工藤 良司	Tel 045-680-6584